

7. 進行肺癌に対する陽子線治療とX線治療の線量分布比較

研究課題名	進行肺癌に対する陽子線治療とX線治療の線量分布比較		
研究機関名	脳神経疾患研究所附属 南東北がん陽子線治療センター		
	研究責任者名・所属	放射線治療科 小野 崇	
研究の目的	進行肺癌に対して陽子線治療を施行した症例のCT画像を用いてX線治療計画も行い、線量増加をした際の心臓・肺線量の違いを比較して、陽子線治療の優位性を検証する。		
研究の方法	対象となる患者さん	①肺癌と診断されたT1-4N2-3M0（2009年UICC/TNM 分類の肺癌）である患者。 ②2015年11月1日～2016年11月30日の間に進行肺癌に対して陽子線治療を実施した患者。	
		研究対象期間	2015年11月1日～2016年11月30日
	利用するカルテ情報	診断名、年齢、性別、陽子線治療・有害事象に関する情報	